

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年 3月 1日

事業所名 スタジオそら学芸大学

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	4	3		限られたスペースを有効活用できるよう、各部屋のローテーションや実施プログラムについて事前の打ち合わせを行なっています
	② 職員の配置数は適切であるか	7			シフトの作成時に、お子様の特性なども考慮して配置を行なっています
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	1	構造的にバリアフリーが難しい玄関等は、療育士がつくことで安全を守ります。また廊下につきましては、入れ替わり時が最も混雑するため、保護者様へのフィードバック時間に療育士がお子様の帰りの支度を早めに済ますことができるよう、促し等の対応を行なっています。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	7			半年ごとに、振り返りとモニタリングを行なう他、次の療育へと繋げられるよう、毎日の終礼時にその日のお子様の様子を共有しています
	⑤ 保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	7			定期的に保護者様との面談を実施しています。今後は、ご利用時に、療育のことだけではなく、園生活やご家庭でのお子様の様子伺う機会を増やしたいと考えています
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		1	ホームページで公開を行なっています
	⑦ 第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			7	第三者評価は行っていません
	⑧ 職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	7			療育についてのスキル均等化を図るため、毎月研修を行なっています。今後は、事例検討会等も取り入れながら継続して実施して参ります
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			定期的にあセスメントを行なうと共に、支援計画更新時には保護者様のお話も伺わせていただき、支援計画を作成しています
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			スタジオそら独自のアセスメントツールを利用しています
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			スタジオ内で共有されているお子様の現在の状況をもとに、担当療育士が責任をもってプログラム構成を行なっています
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			支援目標をさらに細分化し、段階を踏んで目標達成を目指しています
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	7			休日や長期休業期間中に行なっている小集団プログラムでは、日頃の個別療育では伝えるのが難しいお子様同士の関わりについても支援していきます
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			集団生活でのお話も伺いながら、お子様に合った小集団プログラムをお勧めしています
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			朝・昼・終礼で支援内容やお子様の様子を共有しています
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7			朝・昼・終礼で支援内容やお子様の様子を共有しています
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			提供記録はその日のうちに作成し、達成度の確認と次回の課題も記録します
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを判断しているか	7			提供記録を元に振り返りを行い、担当した療育士の評価に基づいて次回支援計画の作成を行います
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7			創作活動や地域交流が少なかったため、イベントの内容に表現遊びを取り入れるなど、新しいプログラムを実施いたしました。今後もさまざまな活動を取り入れ、お子様の社会経験の幅を広げて参ります

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			療育士からの聞き取りと記録データを確認し、参加しています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時対応、トラブル対応)を適切に行っているか	4	3		直接、学校との連携は行なっていませんが、各学校から発行されている学校だよりにて行事予定を把握するようにしています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	対象となるお子様の利用がありません
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3		積極的な連携は行なっていません。成長の流れに対応できるよう、必要に応じて連携をとって参ります
	24	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	3	1	3	対象となるお子様の利用がありません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		目黒区主催の学習会に参加しています。また、相談支援をご利用のお子様に関しては、定期的にお子様の情報共有を行なっています
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		6	現在、他施設のお子様との交流は実施予定にございません
	27	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	1	3	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			フィードバックで活動時間中の様子を伝えるとともに、保護者様からも、療育時間中に気になったことや日頃の様子を伺っています
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか	2		5	プログラムの実施は行なっていませんが、保護者様から相談を受けた際に提案やアドバイス等を行っています
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	7			初回契約時に行っていますが、ご不明点等ございましたらお知らせください。
	31	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			相談事やお申し入れがある際、また面談を希望される場合はお知らせください。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか		1	5	父母会等の活動支援や開催は行なっていませんが、待合室において保護者様同士の連携をとっていただくことが可能です
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			迅速な対応を心がけております。今後もご意見を頂いた際には真摯に受けとめ、スタッフ全員で改善に向かうことができるよう努めて参ります
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	2	4	1	スタジオそら全会員様に『そら通信』を毎月発行しています(ご請求書送付時に同封)他にも、ラインやホームページを利用して発信を行なっています。スタジオ内のイベント情報や小集団プログラムに関しては、毎月メールにて配信しています
	35	個人情報に十分注意しているか	7			鍵のかかるキャビネットにて保管し、退勤の際には施錠を行なっています
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			お子様の特性によって指示方法やを変えています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	4	実施予定なし
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			マニュアルを保護者待合室に設置。スタッフに対しては伝達研修を行っています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	7			年に2回以上の避難訓練を行っています
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			定期的な伝達研修を実施しています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで計画に記載しているか	7			お子様自身の心身の安全のため、やむを得ず身体動きを制限することがあります。その際には状況を丁寧に説明し、保護者様のご了承を得られるよう努めます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	4		3	アレルギーについては契約時に聞き取りを行っています。エビペンの使用方法については事務室内に掲示し、全スタッフに周知しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハットファイルの作成と毎日の終礼時に報告共有を行なうとともに、今後の対策についての話し合いを行なっています

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。